

「年輪」

No.885



◆コロナ関係

日の新規感染者数は7万人程度となり高止まりではありますが、減少傾向にはあるようです。

当院に入院される方を診ていても、重症者少ないようです。むしろ、介護が必要な高齢者が多く、医療以上に介護に手を取られるようになってきています。

◆安倍元総理の国葬

27日火曜日午後2時から日本武道館で執り行われます。世界各国から要人が弔問の来日予定で嚴重な警備体制がとられるようです。

国葬に合わせて、松江総合医療専門学校では君が代を流しながら半旗を掲げることにしています。

暗殺された総理にいまだに鞭打つ新聞や週刊誌。葬儀の案内状に欠席で返事をしたと自慢気にSNSに投稿する品のかげらもない議員たち。国葬反対派は大使館に出席の有無まで問い合わせているそうです。

死者に鞭打ち、遺族の心情すらおもんばかりができない「無神経で嫌な人」が増えてきたように思います。



◆病院・慈恵会グループからのお知らせ

・新須磨病院

9月27日火曜、13:30~15:00

2022年度神戸市保健所立入検査

・松江総合医療専門学校

9月29日木曜 看護学科1年生の宣誓式

9月30日金曜 第7回識者懇話会

今回の会には、上定松江市長、田部松江商工会議所会頭、松尾山陰中央新報社長をはじめ、社会福祉協議会会長、市議員、県議員、実習病院の院長、主な高校の校長に出席していただき、今後の松江校のあり方についてご意見をうかがう予定です。

**神戸で一番
親切で
丁寧で
優しい医療を**



◆私の本棚

安倍晋三総理が闘った 朝日と文春

花田紀凱 産経セレクト

著者は週刊文春の元編集長で現月刊Hanadaの編集長ををつとめる新聞と週刊誌ウオッチの第一人者。モリ・カケ・サクラであることないことを書き続け、安倍元総理への中傷誹謗を繰り返した朝日新聞とそれをサポートしている週刊文春と週刊新潮のひどい記事の内容を分かりやすくまとめている。今は安倍総理を安らかに眠らせてあげることだけを願うという結びには共感した。



慈恵会グループの紹介② 腎友会クリニック

兵庫県初の透析専門病院として、1973年に開設。当時は透析の黎明期で、透析施設は数えるほどしかなく、誰に透析を行うかは、覆面委員会で決めていました。

当初は自費診療。金の切れ目が命の切れ目といわれ、田畑を売って費用を捻出した患者さんもいたそうです。

透析治療のメッカとして多くの医師がここで研鑽を積み、兵庫県下で透析施設を開設しています。

27年前の、阪神・淡路大震災で大きな被害を受け、その後入院ベッドをなくし腎友会クリニックとして再出発しました。院長の宮崎哲夫先生は、透析医療の草分け的な専門医です。



哲学なき政治
感性なき知性
労働なき富
この三つが国家崩壊の要因なり
タゴール

◆今週の院長予定

9月26日	月	8:00運営会議、11:00證誠神社、14:00エリーネス取締役会、16:00来客、17:00経営改善会議
9月27日	火	9:00外来、13:30神戸市保健所定例立ち入り検査、17:30業務改善委員会
9月28日	水	大学病院(時間未定)
9月29日	木	松江 看護学科 宣誓式
9月30日	金	松江 第7回識者懇談会
10月1日	土	11:30松江校オープンキャンパスでリモート挨拶、13:00看護特定看護研修で挨拶